

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	・認知症ケアの知識と、専門職としての自覚が不足しており、ケアを向上する意欲や工夫が不十分である。	・認知症ケアの知識を深め、仕事への意欲を高める。	・認知症ケアについての研修会(施設内外)に積極的に参加する。・学んだ知識を家族や地域の方に伝える事が出来、利用者が思いや気持ちを自由に表現できるサービス内容を検討、実践する事でスタッフ全員で達成感を共有する。	1年
2	26	・介護計画やモニタリングの作成が担当職員一人に偏りすぎているため、関係者の意見やアイデアの反映が少なく、チーム力を生かしてきていないものになっている。	・チームケアの大切さを学び、全員で取り組むことができる。	・チームケアについての勉強会を開催する。・介護計画作成担当者は関係者全員で作成するという姿勢を持ち、相談する時間を増やす。・他スタッフも意見やアイデアを日常的に作成者に伝え、計画書やモニタリングのチェックを行う。	1年
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。